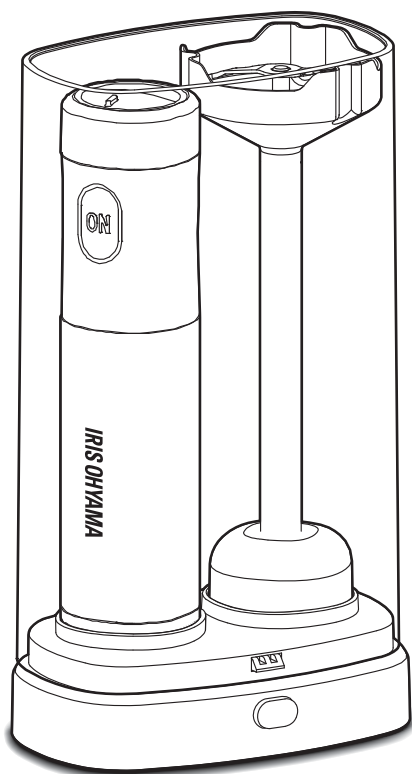


# ハンドブレンダー

IHB-601

## 取扱説明書



この商品は海外では使用できません。  
FOR USE IN JAPAN ONLY

### 保証書付

このたびは、お買い上げいただき、  
まことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。

### もくじ

#### ご使用前に

安全上の注意 .....	2
使用上の注意 .....	6
各部の名称 .....	7

#### 取り扱いかた

使いかた .....	8
お手入れ .....	11
収納のしかた .....	12

#### こんなときには

故障かな？と思ったら .....	13
仕様 .....	14
保証とアフターサービス .....	15
保証書 .....	裏表紙

# 安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく使用してください。人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

## 図記号の意味



注意を示す  
記号です。



禁止を示す  
記号です。



必ず行うことを  
示す記号です。



## 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



分解禁止

- 取扱説明書で説明している組み立て・分解以外には分解・修理・改造をしない  
火災・感電・けがの原因になります。修理技術者以外の方が修理を行うことは危険です。  
修理については、お買い上げの販売店または修理専用コールにご相談ください。



- 異常・故障時には、ただちに使用を中止し、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く  
発煙・火災・感電のおそれがあります。

### 〔異常の例〕

- 異常な音やにおいがする
- 変形したりひび割れしたりしている
- 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる
- 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
- 運転中時々電源が切れる
- 触れるとビリビリ電気を感じる
- ➔ 使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。



水ぬれ禁止

- 水まわり、風呂場など湿気のある場所では絶対に使用しない
- 本体を水につけたり、本体に水をかけない  
火災・感電の原因になります。

## 電源プラグ・電源コードは正しく使う



- 電源プラグのほこりは定期的に取り  
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。
- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む  
ショートによる発火・感電の原因になります。



プラグを抜く

- 使用後は、必ず電源プラグをコンセントから抜く
- ブレンダーの取り付け・取り外しは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行う  
感電やけがの原因になります。



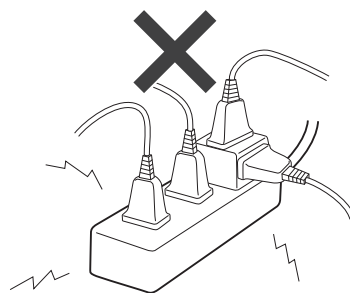
ぬれ手禁止

- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない  
感電・やけど・けがの原因になります。



- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない  
ショートによる火災・感電の原因になります。電源コードが破損したときは、修理専用コールへお問い合わせください。

- 電源コードを傷付けない
- 電源コードを引っ張らない  
傷付ける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込むなどしないでください。  
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- 電源コードをたばねて通電しない  
過熱してやけどや火災の原因になります。電源コードは、必ずのばして使用してください。
- コンセントや延長コードなどの定格を超える使いかたをしない
- 交流100V以外では使わない  
火災・感電の原因になります。
- 乳幼児に電源プラグをなめさせない  
けがや感電の原因になります。



## 安全上の注意 つづき



- 取扱説明書に記載した以外の使いかたをしない
- 子供や取り扱いに不慣れな方に使わせたり、幼児に触れさせたりしない  
火災・感電・けがの原因になります。



接触禁止

- ブレンダー刃に直接手を触れない  
けがをするおそれがあります。



- 運転中に部品の取り付け・取り外しをしない  
けがをするおそれがあります。取り付け・取り外しは、必ず運転を停止して、電源プラグを抜いてから行ってください。



### 注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生する内容を示しています。



- 調理以外の用途に使用しない  
けが・火災の原因になります。
- 業務用など家庭用以外で使用しない  
本製品は家庭用として設計されています。業務用など家庭用以外に使用すると、火災などの原因になります。



- 倒したり、ぶつけたり、落としたり、強い衝撃をあたえない  
破損すると、けが・感電・火災の原因になります。
- 運転中に持ち運びしない  
けがの原因になります。



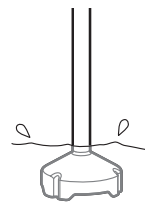
- ブレンダーと本体の間にものをはさまない  
異常動作したり、過熱したりして、けが・感電・火災の原因になります。
- 製品のすき間や穴に異物を入れない  
火災・感電・けがの原因になります。



- 加熱調理中のなべの中で使用しない
- 熱い材料に使用しない  
飛び散ったときにやけどをするおそれがあります。
- 破損しやすい容器やなべでは使用しない  
事故の原因になります。
- 家具やカーテンなどの近くで使用しない  
材料が飛び散ると周囲の汚損の原因になります。



- 使用時は、材料が飛び散らないように注意する  
液体が多いときは、勢いよくかき混ぜたり、液面より上で使用したりすると、飛び散ることがあります。



- 屋外で使用しない  
故障してショートや火災の原因になります。
- 火気の近くで使用しない  
火災・感電・けがの原因になります。



プラグを抜く

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く  
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



- 他の製品の部品を組み合わせて使用しない
- 本製品の部品を他の製品に使用しない  
火災やけがの原因になります。

#### 容器について



- 最大分量以上に材料を入れない
- 40℃以上のお湯や、熱い材料は入れない  
破損やふきこぼれにより、けが・やけどの原因になります。
- 急冷・急熱しない  
破損してけがの原因になります。

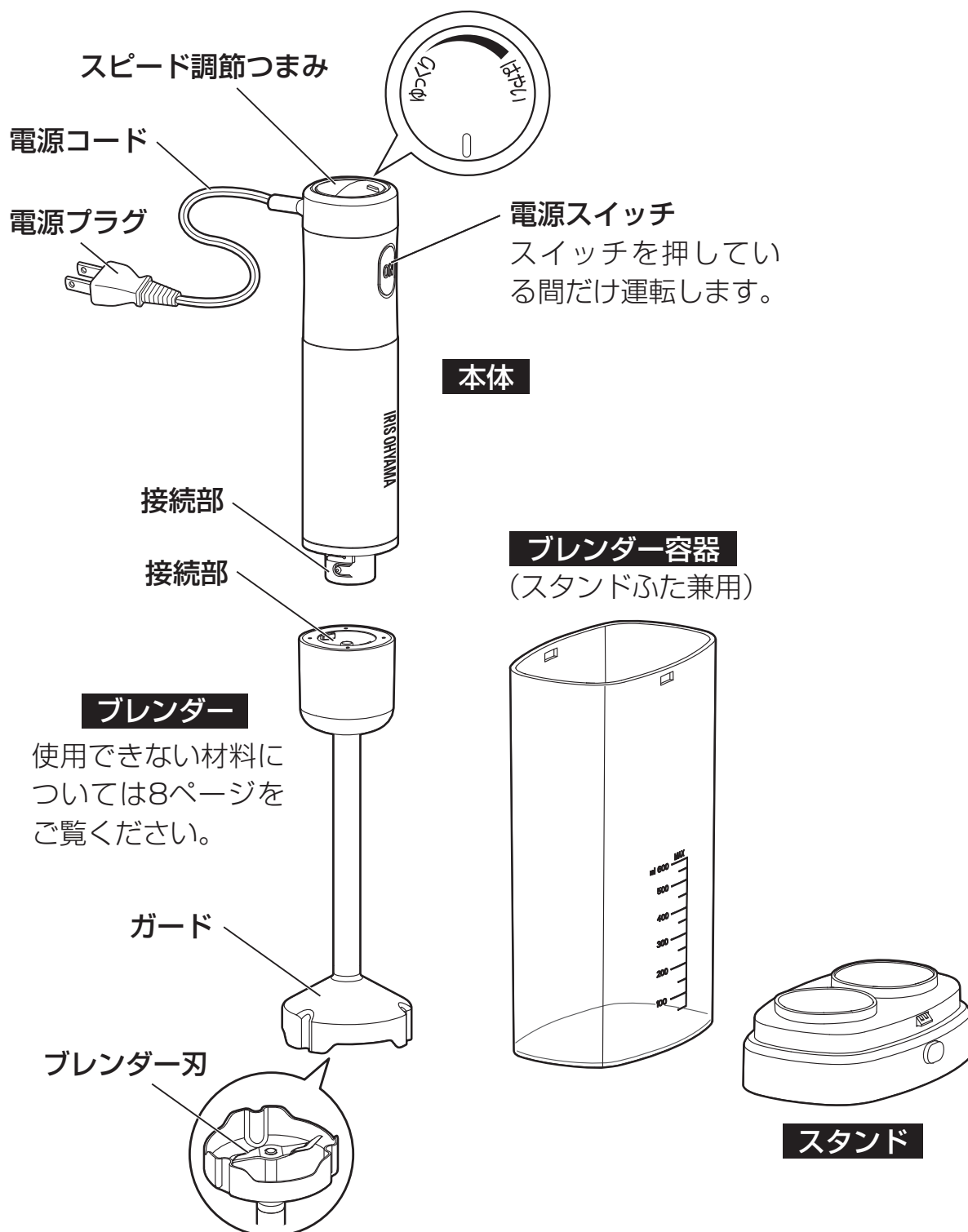
# 使用上の注意

- ラジオやテレビに近づけないでください。  
ラジオやテレビにノイズが入る場合があります。
- 使用できる材料を確認して使用してください。  
故障や破損の原因になります。
- 定格時間を超えて連続運転しないでください。  
故障・性能低下の原因になります。  
1回の運転時間の合計は1分までに  
して、30分以上停止してから再度  
運転してください。

## 廃棄について

- 製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください

# 各部の名称



# 使いかた

容器に入れた材料をつぶしながら混ぜます。

- なべに入れたままでも調理できるので、ミキサーなどを使う手間が省けます。
- ブレンダースタンドのふたはブレンダー容器にもなります。少量のスムージーやドレッシング、離乳食などを作するのに便利です。

## ■ 使い始める前に

初めて使う前に、**ブレンダー・ブレンダー容器**を台所用洗剤でよく洗い、よく乾かしてください。

- **本体・スタンドは水にぬらさない**でください。

## ■ ブレンダーで使用する容器について

- 材料の深さが3cm程度になるのが調理しやすいサイズです。
- ※ ガラスや陶器など、割れるおそれがある容器は使用しないでください。



※ 調理中のなべで使用するときは、火からおろし、粗熱を取ってから使用してください。

※ なべに傷が付くおそれがあるので、コーティングされたものなどは使用しないでください。

## ブレンダーで調理できない材料

### ねばりがある材料

やまいも、もち、納豆、  
クリームチーズ（常温まで温めれば使えます）、おくらなど

### 水分の少ない材料

ゆでたじゃがいも・さつまいも・かぼちゃなど  
（水分を足してやわらかくすれば使えます）

### 固い材料・乾燥した材料

冷凍食品、冷凍した材料、氷、  
乾物（乾燥大豆、煮干し、干ししいたけなど）、  
米、コーヒード、乾燥野菜、  
ドライフルーツ、乾燥したパン、  
パンや麺の生地など

### 肉、魚、いか、えびなど

### 繊維質の材料



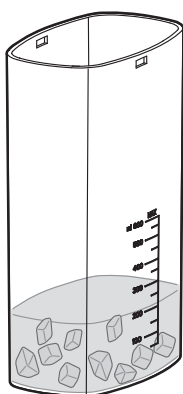
## ■ 調理

### 1 材料の下ごしらえをする

- 固い皮・種・へた・芯などを取り除いてください。
- 2cm角以下の大きさにカットしてください。
- 調理中の材料に使用するときには、火からおろし、粗熱を取ってください。

### 2 材料を容器に入れる

- 付属のブレンダー容器、または適切な大きさの容器に入れてください。

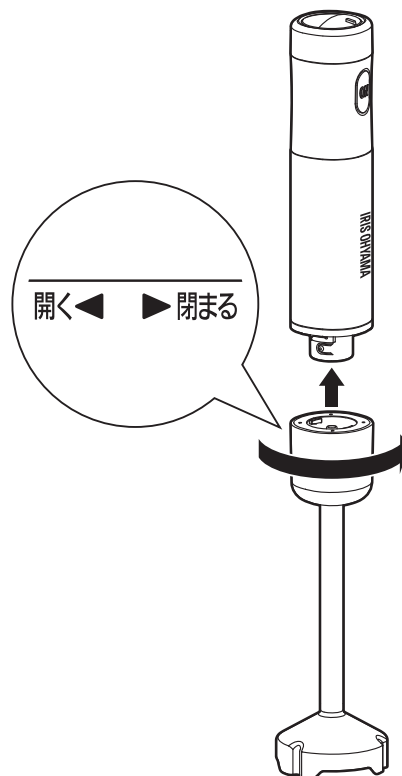


### 3 ブレンダーを接続する

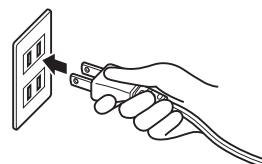


- 組み立ては、必ず電源プラグを抜いた状態で行ってください。
- ブレンダー刃に直接触れないようにしてください。

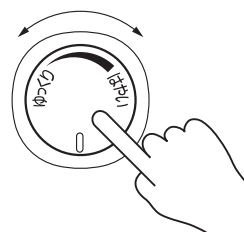
- 本体の接続部にブレンダーの接続部を差し込んで、ロックされるまで、閉まるの方向に回してください。



### 4 電源プラグをコンセントに差し込む



### 5 スピード調節つまみで速度を選ぶ



ゆっくり

やわらかい材料を混ぜるとき

はやい

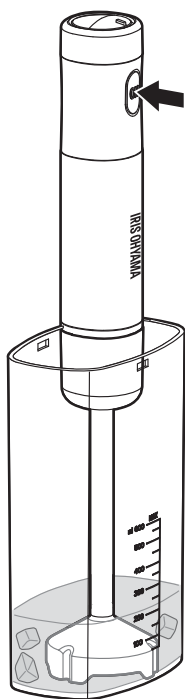
スムージー、ポタージュ、ペースト（離乳食など）などを作るとき

つづく→

# 使いかた つづき

## 6 容器の中の材料にブレンダー刃を押し当て、電源スイッチを押して調理する

- ・電源スイッチを押し続けると連続運転、電源スイッチを押したり離したりの繰り返しで間欠運転ができます。
- ※1度の使用での運転時間の合計は1分までにして、それ以上使用する場合は、30分以上休ませてから再度運転してください。
- ※ブレンダーが容器の底に吸いついたときは、運転を止めると離れます。
- ※回転が止まったときは、すぐに運転を中止して、材料を減らしてください。

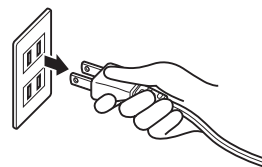


- ブレンダー刃にはさまったものを取り除くときは、必ず電源プラグを抜いてから行ってください。



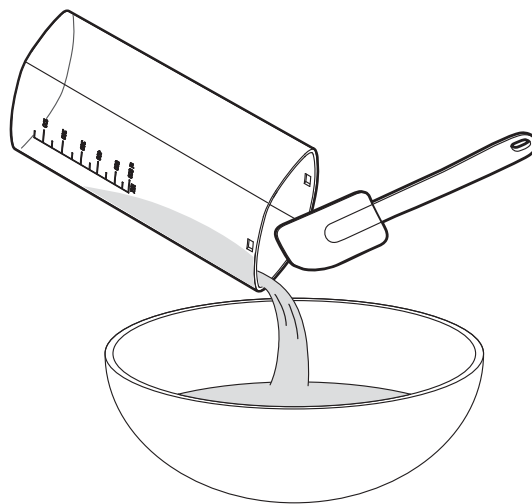
- 液体が多いときは、勢いよくかき混ぜたり、液面より上で使用したりすると、飛び散ることがあります。

## 7 でき上がったら、電源スイッチから指を離し、電源プラグを抜く



## 8 材料を取り出す

- ※材料を移す場合は、ゴムべらやプラスチック製のスプーンなどで取り出してください。



# お手入れ



- お手入れは、必ず運転を停止して、電源プラグを抜いてから行ってください。
- ブレンダー刃・チョッパー刃に直接触れないように注意してください。

- 洗剤、シンナー、ベンジン、漂白剤などは使用しないでください。

## 本体

水またはぬるま湯（40℃以下）を含ませたやわらかい布をよくしぼって、汚れを拭き取る



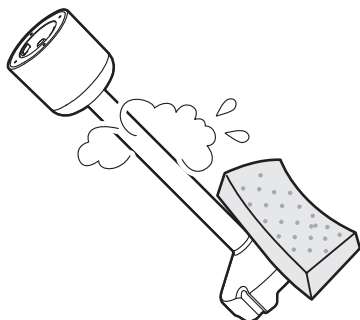
- 本体には水をかけないでください。
- 化学ぞうきんは使用しないでください。

## ブレンダー

スポンジに台所用洗剤をつけて洗い、水で流す

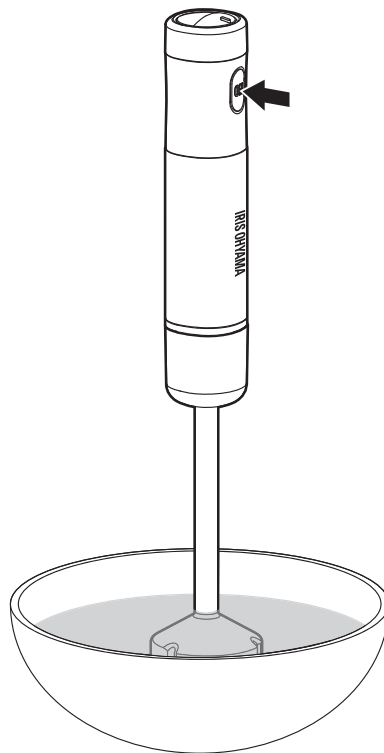
刃は、台所用洗剤をつけてブラシなどで洗い、水で流す

- ・ ブレンダーは食器洗い乾燥機でも洗うことができます。
- ・ 洗った後、よく乾かしてください。



## 汚れが落ちにくいときは

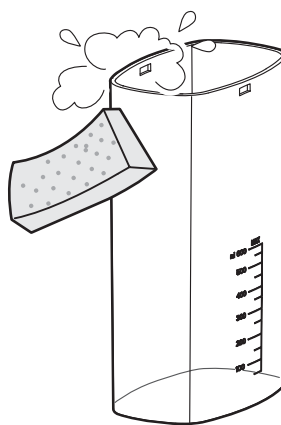
- ・ 容器に水またはぬるま湯（40℃以下）と台所用洗剤を少量入れて、ブレンダーを何回か間欠運転すると、汚れが落ちやすくなります。



## ブレンダー容器

スポンジに台所用洗剤をつけて洗い、水で流す

- ・ 洗った後、よく乾かしてください。



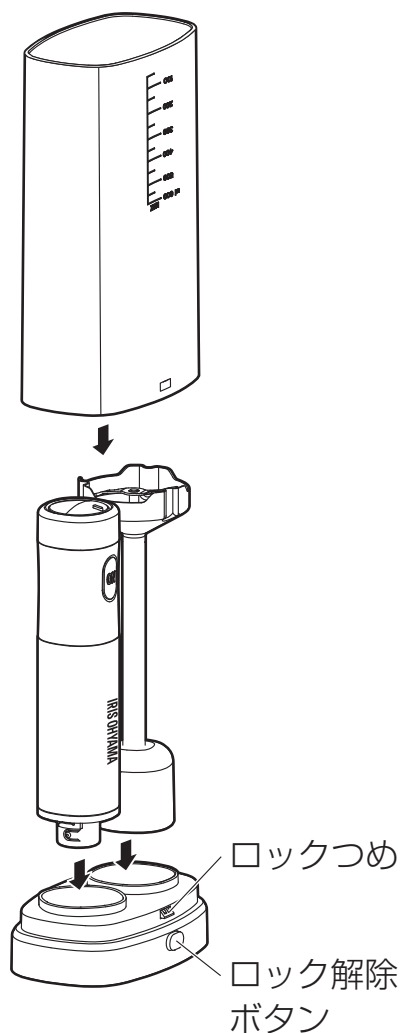
# 収納のしかた

ブレンダーをブレンダースタンドに立て、ブレンダー容器をふたとしてかぶせます。

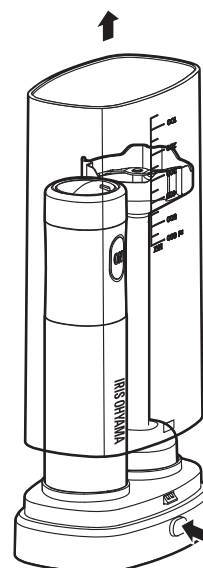
※お手入れして、よく乾かしてから収納してください。

- 本体とブレンダーは取り外してスタンドに立てます。
- ふた（ブレンダー容器）を取り付けるときは、スタンドのロックつめがカチッとなって確実にロックしたことを確認してください。

※電源コードをはさまないように注意して取り付けてください。



- ふたを取り外すには、スタンドのロック解除ボタンを押しながら、ふたを上を持ち上げてください。



# 故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

状 態	考えられる原因	処 置
運転しない	● 電源プラグが確実に差し込まれていない	● 電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
	● ブレンダーが本体に確実に取り付けられていない	● ブレンダーを確実にロックするまで回して固定してください。(→P9)
使用中に回転が止まる	● 調理できない材料が入っている	● 調理できない材料を入れないでください。(→P8)
	● 材料が刃に引っかかった	● 電源プラグを抜き、割り箸などで引っかかった材料を外してください。
回転が遅い	● 材料の切り方が大きすぎる	● 材料を小さく切り直してください。
	● 材料の粘り気が強い	● 粘り気の強い材料は使用できません。
振動する	● 刃に、固い材料が引っかかっている	● 電源プラグを抜き、割り箸などで引っかかった材料を外してください。
ブレンダーの使用中に材料が飛び散る	● 液体の多い材料で、刃が液面より上に出ている	● ガード部分が液面から出ないようにして使用してください。(→P5)
	● 刃に、固い材料が引っかかっている	● 電源プラグを抜き、割り箸などで、引っかかった材料を外してください。

それでも解決できないときは  
お買い上げの販売店、またはアイリス  
スコールへお問い合わせください。



**警告**

● ご自分での分解・修理・改造はしないでください。

# 仕様

電源		AC 100V、50/60Hz
消費電力		200W
定格運転時間		1分（1分運転後は30分休止）
電源コード長さ		約1.7m
寸法	ブレンダー装着時	幅59×奥行59×高さ362mm（電源コード含まず）
	収納時	幅126×奥行82×高さ218mm
質量	ブレンダー装着時	0.6kg
	収納時	0.9kg

※製品の仕様は予告なく変更することがあります。

# 保証とアフターサービス

必ずお読みください。

## ■ 保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。

保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。

## ■ 保証期間

保証期間は、保証書（裏表紙）に記載されています。

保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

## ■ 保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または修理専用コールにご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

## ■ 補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、5年間保有しています。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## ■ アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

# ハンドブレンダー IHB-601

## 保証書

本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日 ※ 年 月 日		保証期間 お買い上げ日より：1年間	
お客様	お名前	※販売店	住所・店名
	ご住所 〒		
	電話 ( ) -		電話 ( ) -

販売店様へ： ※印欄は必ず記入してお渡してください。

### 保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
- 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
- ご転居や贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼にできない場合には、アイリスコールにお問い合わせください。
- 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
  - ①使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
  - ②お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
  - ③火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
  - ④一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など）に使用された場合の故障及び損傷
  - ⑤お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
  - ⑥本書の提示がない場合
  - ⑦本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

### 修理メモ

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

## アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号  
ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

製品に関するお問い合わせは

**アイリスコール** (通話料無料)

**0120-311-564**

受付時間 平日 9:00～17:00、土・日・祝日 9:00～12:00 / 13:00～17:00  
(年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く)

FAX でのお問い合わせは (通信料無料)

Web からの問い合わせは

**0800-888-2600**  
<https://www.irisohyama.co.jp/support/>  
メールフォームにご記入のうえ送信してください

修理に関するお問い合わせは

**修理専用コール** (通話料無料)

**0800-170-7070**